

ふるさと教育・学社融合推進事業の一環として、追分高校3年生の生徒5名がオリジナル商品の開発に取り組みました。

この企画は5月から本格的に始動し、追分高校の選択授業「フードデザイン」の中で、地産地消や栄養価について学びながら商品開発が進められてきたものです。

安平町の食材をふんだんに使用したロールケーキは「～秋色～ あびらロールケーキ」と名付けられ、かぼちゃの甘みとクリームチーズの酸味が程よくマッチして、隠し味のはちみつが素材をさらに引き立たせた極上の仕上がりとなっています。



追分高校生が本気で考えた

～秋色～ あびらロールケーキ

10月24日(木)、25日(金)

道の駅で限定販売

かぼちゃとクリームチーズ、そしてはちみつの組み合わせに至るまで「ルバーブジャム」や「トマトジャム」をトッピングするなど、5種類以上の試作を重ねてきました。

開発した商品は、町内飲食店の協力を得て正式に商品化されます。

販売当日は、生徒自身が販売を行う時間もありますので、この機会にぜひお買い求めください。

※販売収益の一部は社会福祉に役立てられます。



販売の詳細

価格 【1食分】 550円 (税込)

日時 10月24日(木)、25日(金)
11時～17時

場所 道の駅あびらD51ステーション

個数 各日30食限定での販売となります。

・生徒による販売 11時～12時30分
※時間が前後する場合があります。
※売り切れ次第終了となります。